

平成28年度 京都市立養徳小学校 学校経営方針図

小中一貫教育目標  
養徳小学校教育目標

小中9年間で「生きる力」を育む  
一人一人の子どもを大切にする「養徳教育」の推進

めざす子ども像

- ・すすんで学習し、表現する子
- ・お互いを大切にし、支え合う子
- ・きまりを守り、正しく行動する子

確かな学力

- 確かな学力の育成
  - ・学習規律のある学級集団づくり
  - ・「わかる喜びと学ぶ楽しさ」
  - ・学習課題に応じたまとめと振り返り
  - ・「指導と評価の一体化」
  - ・ノート指導の徹底
- 基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用
  - ・読書活動の充実
  - ・ベーシックタイムの活用
  - ・家庭での自学自習の習慣化
- 問題解決的な学習や探究活動の充実
- 言語活動の充実
  - ・学び合い、伝え合う活動の充実
- 英語活動の充実
- 理数教育の充実
  - ・T T体制・授業形態の工夫
- LD等支援の必要な子どもの学力向上
  - ・個別の指導計画の活用

命を守りきる学校体制  
つけたたい力を明確にした「言語活動」  
「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を高める「協働活動」

豊かな心・健やかな体

- 道徳教育の充実
  - ・しなやかな道徳教育
  - ・支え合い高め合う集団づくり
- 規範意識の育成
  - ・あいさつの励行
  - ・薬物乱用防止教室・非行防止教室の実施
  - ・ソーシャルスキルトレーニング
- 運動やスポーツの実践と体力の向上
- 保健教育の充実及び食に関する指導の推進
  - ・早寝・早起き・朝ごはん
  - ・健康観察の徹底
  - ・食物アレルギーへの確実な対応
- 安全教育安全管理の推進
  - ・気づき、考え、判断し行動できる子の育成
  - ・避難訓練の充実と防災意識の向上
  - ・防災教育防災管理の充実

人 権

命を大切にし、互いに認め合い支え合える子の育成

- ・互いの人権を尊重し、社会の課題解決に向けて主体的に取り組む力の育成
- ・一人一人の個性やよさを認め合い、励まし合える集団の育成

開かれた学校づくり

家庭・地域・学校の連携

<学校運営協議会>

<PTA>

<小中連携>

養徳としての学校運営

- ・確かなビジョンと力量アップ
- ・連携と協働活動を図る組織力の強化
- ・学校評価の活用

「報告・連絡・相談」

力強い応援団

学校の応援団との連携

<ゲストティーチャー・地域ボランティア>

<大学・保・幼・児童館>